

Tezukayama

大学通信
帝塚山
University Newsletter
2009.07.25



「表紙の人」P15：学園会の皆さん

21世紀に入り、私たちは国民と法律や政治の距離は、従来より縮まる方向にあります。すでに裁判員制度が始まり、国民が刑事訴訟手続へ直接関与することになりました。

以前は金融機関や一部の投資家が扱っていた株式等の金融商品も、今では一般の国民が購入するようになりました。振り込め詐欺や薬害、製造物瑕疵の問題で被害者になるのは、常に一般の消費者です。有名人の知事が多く誕生するようになって、国民の政治への関心も高まりつつあります。もはや、国民が法律や政治を知らないことを理由に責任を回避することはできない時代になっています。

このような法化社会の到来を背景に、法学的素養とリーガル・マインドを身につけた市民・職業人の養成が非常に強く求められています。この要請に応えるため、法政策学部は2010年4月より法学部法学科に生まれかわります。この発展的に改組された法学部では、法的知識とその応用力を備え、自らの力で問題を解決し、自分を社会の未来を変えていくことのできる柔軟な考え方をもった社会人を養成します。具体的には、①基礎的専門教育を重視したカリキュラムの作成、②3コース制の採用、③きめ細かな教育・指導実践のための演習の活用という、3つの改革を実行します。

その上で、学部開設当初から続く伝統的な政策系科目も精選してカリキュラムに残し、政策系科目も十分に学ぶことができるように配慮します。このように従来型の法学部にはない特色を備えた新しい学部で、堅固な基礎力を土台とした政策的思考能力の涵養を目指します。

New 法学部法学科 2010年4月始動!!



なりたい自分を見つけられる3つのコースを設置

公務員コース

警察官や消防士など公務員になるための専門知識を身に付ける

めざせる進路

公務員(国家・地方・警察・消防・検察事務官・裁判所事務官・刑務官など)、各種公益法人、NPO・NGO職員を目指します。司法書士や行政書士資格取得を目標にすることも可能。

企業人として、ビジネスの最前線で活躍するためのスキルを磨く

めざせる進路

製造業・金融業・保険業・運輸業・不動産業など、幅広い分野の第一線で活躍が期待できます。宅地建物取引主任者、ファイナンシャル・プランナー(ファイナンシャル・プランニング技能士)、知的財産管理技能士などの資格取得も可能。

企業コース

消費者の視点で法を学び、幅広いフィールドで活躍する素養を培う

めざせる進路

公務員(家庭裁判所調査官、労働基準監督官など)、社会保険労務士、行政書士、司法書士、消費生活アドバイザー、小売業、サービス業などで、生活のスペシャリストとしての活躍が期待されます。

暮らしの法コース

基礎からじっくり学べるカリキュラム

多彩な教養・語学科目の展開
(基礎学力の充実)



幅広い教養・語学科目に加え、法学を学ぶ上で役立つ国語、英語、社会、数学について、基本を再チェックできる科目を用意。学生一人ひとりの知識の補充と拡充を図ります。

多くの入門科目の設置



はじめは難しく感じる法学ですが、基礎をしっかりと学ぶことで、無理なく高度な内容もわかるように。新法学部では分野ごとに9つの入門科目を設置し、法の基礎教育の充実を図ります。

きめ細かな教育・指導の実践
(教育力ある帝塚山の実現)



1年次から、専任教員による少人数教育と進路指導を実施。担当教員がキャリア指導、学習目標設定や履修プラン作成を支援。学びでも、生活でも、学生の「わからない」とことん付きあいます。

公務員採用に
抜群の実績!

公務員採用(警察官)

近畿圏ランキング **12** 位

※朝日新聞出版
2010年度版「大学ランキング」掲載

法政策学部では、過去2年間で26名の警察官、3名の消防士、2名の国家公務員、2名の地方公務員(上級)を送り出しています(いずれも採用人数)。合格者のみならず、在籍者数に対する採用決定者の比率では、近畿圏の他大学にひけをとりません。



2009年4月、現代生活学部こども学科が活動を開始。



こども学科開設

帝塚山大学は学園前キャンパスに今年4月、「こども学科」を開設。「現実に対応する力を持った教育者を育成したい」と語る現代生活学部こども学科教授の南憲治学科主任に話を伺いました。

「こども学科」の受験者は大変多かったのか？

予想を上回る受験生が来た上、特徴的なのは約半数が男子学生という点。全員が、教育者になりたいという高い意識を持ってきているのが嬉しい。

こども学科では保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の3資格を取ることが可能で、資格取得を全面的にバックアップし、スケジュール的にも無理のないカリキュラムを組んでいます。

少人数制が評判を呼んでいますね？

少人数制はきめ細かな指導ができるので、教える側にも学生にとっても良い環境です。手塩にかけた教育を行うことで、社会貢献できる人材を社会に送り出したいので、目の届く範囲で学生のレベルに応じた授業を行えるのは利点だと思えますね。

子ども教育を取り巻く環境は、どんどん厳しくなっています。核家族化などで親が追い詰められ、そんな状態から生み

出される家庭環境の悪化など問題が多様化し、増えている実情があります。

ADHDやLD、自閉症などの障がいを持った子どものことも理解し、現実に対応できる教育者を育てていきたいと考えています。

併設された、子育て支援センターの活用は？

地域のコミュニティーの場になるように、子育てに悩む保護者や子どもたちに利用してもらうため、今年の秋頃に活動を開始します。現在、様々なプログラムや講義などを企画中で、将来的には学生たちにボランティアスタッフとして活動してもらおうと考えています。



充実した
実習設備



経験豊富な
講師陣による
多彩な授業



子育て支援センター 活動開始



今年の4月に現代生活学部を設置された子育て支援センターが、10月から活動を開始します。同センターは、「地域の子育て支援」をコンセプトとして、地域社会貢献や学生の実践的保育力の充実等を目指して、こども学科・食物栄養学科・居住空間デザイン学科相互の連携のもとに運営されるものです。

10月開催予定の「親子のつどい」を皮切りに、「つどいの広場」、「育児相談」、「親子教室」、「子ども学講座」等が順次開催します。

こども学科開設記念講演会開催

現代生活学部の新しい学科として今年4月にスタートした「こども学科」の開設記念講演会と新校舎18号館のお披露目が6月20日、学園前キャンパスで盛大に行われました。

記念講演会には、中室雄俊・奈良市教育長（藤原昭・奈良市長代理）のほか、近畿圏の大学・高校・小学校・幼稚園・保育園の教育関係者ら約100人が参加しました。

山本順英理事長の開会の言葉、山本良一学長の挨拶に続いて行われた記念講演は、堀俊一・帝塚山小学校校長（幼稚園長）による「小学校校長から見た幼児教育」と、村尾忠廣こども学科教授の「親と子供の音

帝塚山大学 現代生活学部 こども学科開設記念講演会



声コミュニケーション - その意義、役割、応用」。参加者たちが熱心に聞き入る姿が見られました。

講演の後は、大学教職員の案内で子育て支援センターや保育演習室、音楽室（ピアノ個人レッスン室）などのこども学科の設備を見学。充実した教育環境に、参加者たちからは感嘆の声が上がっていました。

こども学科は、子供の成長・発達をサポートできる実践力豊かな保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の養成を目指しており、現在、第1期生として男女学生113人が学んでいます。



FDへの取組み

FD講演会を開催のほか、公開授業も実施



7月1日、東生駒キャンパスにおいて、本年度1回目のFD講演会が開催され、40名を超える教職員が参加しました。

今回は、「学生の理解を促進するアクティブ・ラーニングの手法」をテーマに、本学経済学部の岩井洋教授による講演が行われました。

アクティブ・ラーニング（AL）とは、学生がより能動的に学習に参加するよう仕向ける授業手法のひとつ。旧来の講義型授業（受動的学習）から能動的学習へと授業モデルが多様化しつつある今、学生が自ら思考し、「コミュニケーション」をする能力（読む・書く・話す・聞く）を促進させるためにも重要視されています。

ALを活用した実際の授業事例などを交えながら講演は進められ、授業改善に対する実践的な対策と提案に、参加した教職員は熱心に耳を傾けていました。講演終了後には、活発な質疑応答も行われました。

また、本学では、この他にもFDに関する取組みとして公開授業と検討会等を実施しています。公開授業及び検討会は、FD推進の中心的な活動と位置づけ、授業改善の方策のひとつとして積極的に推進しているものです。検討会の成果は報告書として公表し、各教員の今後の授業改善に役立てられます。

大学設置基準の改正に伴い、大学においてFDが義務化されました。本学においても教育内容等の一層の改善に向け、種々の取組みを組織的に行っています。



【FDとは】

ファカルティ・ディヴェロップメント (Faculty Development) の略で、大学教員の教育上の資質向上のための活動のこと。特に「授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取組み」を指し、大学改革の実施における重要な要素と理解されています。

経営情報学部で、大阪国税局国税広報公聴室長による講義を実施



5月14日、大阪国税局国税広報公聴室長が本学で「税務行政の現状」をテーマに講義を行いました。

経営情報学部の学生を対象とした「国際金融論Ⅰ（佐藤雄一教授担当）」の講義に、大阪国税局の秀島友和国税広報公聴室長を講師に招聘。国の財政を支える税の意義や役割などを正しく理解し、健全な納税者意識を養うことを目的とした講義を実施しました。

本講義では、税金の分類や種類から申告納税制度までの丁寧な説明があったほか、特に税務調査についてはDVDを使ってその実態をリアルに学生に伝えていただきました。最後に、国税専門官募集の案内もあり、これを機会に多くの学生が国税専門官を目指すことを期待しています。

上海師範大学（中国）と学術交流協定を締結

帝塚山大学は2月16日、上海師範大学（中国）と学術交流協定を締結しました。

この協定は、双方の学術交流を促進し、教育並びに研究の交流を積極的に行うことを目的としたもので、学生の研修や教員の派遣など、相互の大学間における更なる学術の交流が充実することになります。

上海で行われた協定式には、本学から山本学長、中川事務局長、王経済学部教授が、上海師範大学から李学長、斉対外漢語学院長他が出席、山本学長と李学長が署名した協定書を取り交わしました。

本学では既に、ポートランド州立大学（アメリカ）、リーズ大学（イギリス）、クライストチャーチポリテクニク（ニュージーランド）、バリアドリ大学（スペイン）、北京語言大学（中国）、東西大学校、慶南情報大学（韓国）等の海外大学等と学術交流協定を結んでおり、中国の大学としては2校目となります。

本学では、外国人留学生の受け入れ等を含めて、積極的な国際交流を展開しています。



奈良県立大和広陵高等学校と協定を締結

帝塚山大学は、4月21日、奈良県立大和広陵高等学校（校長・原敏雄）と、高大連携を目的とした協定を締結しました。

この協定は、高大連携を通じて教育の交流と相互発展を目的とするもので、本学はこれまでも奈良・大阪・京都・滋賀・和歌山の高等学校と協定を結び、この度で13校目となります。

この協定により、奈良県立大和広陵高等学校の生徒・教職員が、研修・教料研究の場として、帝塚山大学の施設等を利用することができるようになりました。

帝塚山大学・奈良県立大和広陵高等学校 高大連携に関する協定書調印式



メタボに負けない身体づくり 健康教室を開催



現代生活学部食物栄養学科の石塚・吉野ゼミによる「健康教室」が、7月9日より学園前キャンパスにて始まりました。本教室は、地元の方々の好評を得て、昨年度に引き続き実施するもので、今回は20名の定員に対し約60名の応募があるという人気ぶりでした。

全7回、半年間にわたって開催される本教室では、管理栄養士を目指す本学の学生と、医師免許、管理栄養士・運動指導士免許を持つ2人の教員が、食事や運動のアドバイスを行うことで、メタボリック症候群に負けない健康な身体づくりをお手伝いします。

初日は、ゼミ生らが中心となって、身長、体重、腹囲、血圧測定などの身体測定を行ったほか、万歩計の使用法、日々の食事の記録の仕方について、スライドを使用しながら参加者に説明しました。参加者の質問に答える姿もたのしく、日々の勉強の成果を如何なく発揮できた初日となりました。

現代生活学部食物栄養学科は管理栄養士養成の一環として、国家試験受験対策特別補習授業（→P12



参照）以外にも、同健康教室のような、資格取得後にも役立つ実践的な取組みを展開しています。

「飛鳥光の回廊」に 日本文化化学科学生が参加



奈良県明日香村のキトラ古墳の壁画「青龍」「白虎」を特別公開している奈良県文化財研究所飛鳥資料館で、5月9日夜に約3,500本のろうそくの火で彩るイベント「飛鳥光の回廊」が開催されました。

午後6時過ぎ、ろうそくに点火されると全長約12mの「白虎」が夜の暗闇に浮かび上がり、前庭の芝生は幻想的な世界へと変わっていきましました。この「白虎」は日本文化学科で考古学を学ぶ学生10人と飛鳥保存財団や明日香村の職員らで前日から制作したものです。

「飛鳥光の回廊」は5月16日、23日にも実施。特別公開は5月24日まで行われました。

本イベントは、昨年7月18日に帝塚山大学と飛鳥保存財団との間で締結した協定に基づき、地域連携事業の一環として開催されました。本学では、今後もこのような地域連携事業を一層推進してまいります。

経済学部 近畿財務局長による特別講義を開講

6月19日、経済学部開講の「経済学特殊講義（金融・財政の現状）」において、財務省近畿財務局 森川卓也局長による特別講義を実施しました。



講義テーマは、「最近の経済情勢と予算・税制」。諸外国の景気対策や財政健全化への取組、近畿管内の経済情勢、日本での経済危機対策を、さまざまな国際比較データや資料を引用しながら講義がなされ、受講学生も熱心に耳を傾けていました。

本講義は、近畿財務局から、毎回、専門分野の講師に来ていただき、半期の学部科目として2006年度より開講しています。今後も外部の専門家を招き、有意義な講義を提供してまいります。

警察実務講座を実施！

現役の警察官に本学で講演いただく「警察実務講座」が、法政策学部で初めての試みとして今年度より始まりました。



6月29日の大阪府警察を皮切りに、普段はあまり聞くことのできない「警察官の仕事」について、警視庁、京都府警察、奈良県警察の各担当者が講座を行いました。

近年の犯罪件数などのスライドを交えて話される実務に即した内容に、参加者は30名を超える盛況ぶり、教室は警察官を目指す学生の熱気で溢れていました。講座終了後には、活発な質疑応答も行われました。

本講座は、キャリア教育の一環として、警察官という職業への理解を深めることで、学生が将来の進路を具体的に考えるきっかけとなることをねらいとして実施しました。

本学では、公務員（警察官・消防士）の採用数を年々伸ばしており、昨年度は近畿圏の大学で12位という採用実績でした。（2010年度朝日新聞出版



大学ランキング掲載）今後も、このような実務講座や公務員試験向け特別クラス等できる細かい指導を行うことで、警察官試験合格に向けてより一層の支援を行ってまいります。

表彰関係

平成21年度の特別奨学生が別表(P7)のとおり決定し、表彰状と奨学金を授与しました。これは「帝塚山学園特別奨学金制度」に基づくもので、1年生は入学試験成績の上位5%以内の学生、2年生以上は前年度の成績が上位5%以内の学生を表彰するものです。

平成20年度の特別奨学金は、16名の学生が受給しました。(P7)「帝塚山学園特別奨学金制度」は、在学中に特設資格セミナーのレギュラーコースの定める資格または試験、それと同等以上と認められた資格を取得するか、試験に合格した場合、奨学金を支給するものです。

また、各学部では前年度の成績等が優秀であった学生をそれぞれ表彰し、各学部長が表彰式で栄誉を称えました。(P6)

特別資格サポート制度

特別資格サポート制度は、平成21年度に新設した制度で、学内成績の優秀な2年次以上の学生を対象に、学外提携校で難関資格取得を目指すものに対して助成するものです。

今年度は9名の学生が、この制度を利用して特別受講料で学外提携校の講座を受講することが認められました。

行政書士	3名
税理士(2科目合格)	2名
公認会計士	1名
公務員(国家Ⅱ種・地方上級)	3名
合計	9名

「行政書士対策講座」および「通関士対策講座」の2講座は開講が11月以降のため、9月中旬に再募集します。この2講座についても特別資格サポート制度の対象講座となっています。

各学部表彰学生一覧

心理福祉学部	
心理学科4年次生	地域福祉学科4年次生
栗山 寿樹	中尾 充典
武村 美幸	野中 千尋
橋本 雅彦	藤田 幸紀
西村 直樹	藤原 準希
村田 鮎美	細田 有香
心理学科3年次生	地域福祉学科3年次生
上田 陽子	武田 寿万
須上 亜衣	中林 歩未
中島 安紀子	林 英里
中原 正夫	福山 知亜季
前川 静香	コ ショウコウ
心理学科2年次生	地域福祉学科2年次生
堀内 睦子	大西 真央
松木 未来	小石川 侑太
三原 花菜	篠原 奈津希
森本 涉香	芝岡 杏菜
八木 晋児	西野 弥里

経営情報学部		
4年次生	3年次生	2年次生
冨木 涼子	芦田 聡	石野 啓太
安藤 昭弘	石川 達也	太田 佳香
井上 菜々子	伊庭 由佳子	小倉 優利子
岩木 健	河原林 努	尾田 奈月
北森 克樹	高村 達也	多田 広和
小岩 基希	西野 春香	田縁 俊也
酒井 美里	平田 紗千	津村 直美
築地原 憲吾	恵 佑太	野田 恭兵
筒井 賢司	山本 彩加	橋本 智美
野下 みどり	山本 祐也	村井 一弘
廣田 早容	吉田 圭佑	山口 純
福嶋 祥子	イン カイシュン	山内 明希
松井 大輔	ゲン ケイエイ	キン シュンカ
キョ エイグン	テイ レイキ	ゴ ショウレイ
キョ カイリュウ	ホウ チコウ	ゴ シンシン
サイ メイカ	リュウ タン	ソウ ジュンホウ
テイ ヨウ	リン キョク	テイ ヨウ
リ タツ	リン コウ	フ ハ
リン コザン	リン シュンコウ	マ ケン
リン ショウシュウ	リン ホウキン	ユ セイ
チョウ リツハ		

経済学部		
4年次生	3年次生	2年次生
井田 徹哉	岩倉 健太	入江 晋
小林 真名美	浦井 雅考	川瀬 賢文
榊原 尚裕	大橋 寛	神田 武
志野 徳英	笹井 聡	北原 尚樹
外川 孝正	里村 竜治	谷口 沙央梨
中村 友徳	左納 淳	中島 彩夏
東田 匡庸	清水 政徳	成安 俊樹
堀 あゆみ	谷川 瑞穂	藤井 孝次
百野 厚史	原内 崇広	松本 麻里江
森田 絢子	溝端 康人	南浦 慎子
矢野 宏樹	オウ チョウキョウ	森本 賢之
山内 啓輔	ガイ コウ	山岡 直生
山本 麻優子	ゼン シュンバイ	吉原 史彬
オウ エイリョウ	ソウ レイエン	ショウ キョウキョウ
オウ セイ	チョウ ショウショウ	シン イセイ
カ シン	チョウ ライ	チン コウメイ
カツ セイヘキ	チン シュウラン	ティ タイイ
ソウ チュウキョク	ティ アン	バ ヘイ
チョウ シザン	トウ ショウレイ	ヨウ コウエイ
ハイ キョウコ	バイ イチ	リ コウコウ

法政学部	
ビジネス法学科4年次生	カ コウキョウ
エン コウ	チョウ ヤ
矢野 賢士	公共政策学科3年次生
ス カフク	奥野 崇裕
ホウ ウナン	田附 英季
松尾 裕美	前阪 圭佑
チョウ セイ	宮内 亜友
岡 弘之	江原 千弘
高木 麗香	中村 圭吾
安田 博美	橋尾 健太
サイ ガン	福尾 成
コウ シン	公共政策学科2年次生
ビジネス法学科3年次生	浅井 育
石橋 功太郎	足立 兼由
リュウ エン	梶木 廣平
古澤 嘉寛	田中 裕基
ビジネス法学科2年次生	柳瀬 未来
山村 友	大倉 正寛
公共政策学科4年次生	梅井 祥一
畑中 元太	松村 直人
岩見 晃宏	村山 翔
大塚 康平	森 雄太郎
原 依里	吉田 亮介

人文科学部		
日本文化学科4年次生	日本文化学科2年次生	英語文化学科3年次生
織田 智子	浅野 碧	笠原 佐世子
小野 結花子	伊藤 真琴	河本 佳子
鎌尾 智美	海堀 裕美	北村 純子
木原 寿子	加藤 里奈	名手 真緒理
谷 番名恵	木村 真純	鶴屋 有里子
長谷川 友紀	小林 加奈	横部 愛子
福田 恵美	谷川 翠	ゴ カキン
松岡 曜子	中村 文音	ステンパトル
森本 恵美可	堀田 藍里	ト キキ
オウ カ	松本 香織	ト バイニ
日本文化学科3年次生	英語文化学科4年次生	英語文化学科2年次生
磯部 朱美	安藤 由紀乃	臼井 綾
江木 淳人	岡本 理沙	太田 聡子
大岡 菜美	小鍛冶 奈美	岡嶋 祥紗
坂口 菜美	小林 洋子	岡田 宏美
長島 加奈	清水 絵理	小富山 亜由
野田 知美	杉本 麻美	原 綾加
前嶋 真吾	徳重 健一	東口 友美
梁田 明日香	畑本 麻希	吉井 亜沙子
山田 友美	藤島 智史	吉田 恵子
バイ グルロト	コウ カクニチラク	シン ケイコウ

現代生活学部		
食物栄養学科4年次生	高野 麗	政木 彩
奥村 香奈	坂東 恵里	松尾 翼
貝本 梨絵	政岡 由布子	山下 真奈
岸田 有可里	山條 こなつ	居住空間デザイン学科3年次生
北村 絵梨子	食物栄養学科2年次生	砂原 友里枝
國分 秀崇	荒木 千穂	瀬村 緑
柴田 千明	一幡 茜	田中 裕子
竹下 由香	宇野 晴菜	見岳 玲衣
辻 恵	木谷 裕女	ティ サイコウ
戸田 沙織	越田 亜佑美	ヨウ タク
室田 郁美	小林 優希	居住空間デザイン学科2年次生
吉田 奈桜	笹岡 幸代	石本 佳那
食物栄養学科3年次生	中北 麻紀子	黒松 祐子
青沼 希美	長澤 未希	三宅 妃美子
麻田 奈緒美	中村 麻衣	若松 亮佑
浅田 裕子	平下 文美	オウ ランラン
安倍 里香	村上 優美	ヨウ リュウ
池野 静	山下 彩香	リュウ セイ
伊東 奈央子	居住空間デザイン学科4年次生	
井上 佳南	伊東 彩	
上田 恵	上杉 有果	
下垣 絢子	荻野 友香	
白波瀬 ひとみ	鴨井 暲	

特別表彰者
砂原 友里枝
理由:「甲斐の家2008」アイデアコンテスト最優秀賞(知事賞)受賞
田中 優作
理由:「甲斐の家2008」アイデアコンテスト最優秀賞(若くは地域貢献)受賞

(敬称略)

平成21年度 特別奨学生 受給者一覧

1年次生		1年次生		2年次生		2年次生		3年次生		3年次生		4年次生		4年次生	
判	氏名	判	氏名	判	氏名	判	氏名	判	氏名	判	氏名	判	氏名	判	氏名
日本文化	蒲田 舞衣夢	経済	岩井 陸	日本文化	浅野 碧	公共政策	池野 愛美	日本文化	磯部 朱美	公共政策	岡部 友里	日本文化	織田 智子	公共政策	白井 竜児
	神谷 美帆		岡野 裕美恵		伊藤 真琴		東中 良太		坂口 菜美		野元 えりか		小野 結花子		久留 匡弘
	島藤 恵子		菊屋 亜佑美		海堀 裕美		山村 友		長島 加奈		古澤 嘉寛		谷 香名恵		前川 朝美
	東佐古 由紀		北口 仁美		中村 文香		オウ シン		野田 知美		チョウ コウバイ		徳山 彩子		イム ヨンスン
	梅林 洋		北村 有紗香		堀田 藍里		梶崎 千尋		野村 純子		フ ライ		オウ カ		キン ラン
	大谷 和希		瀧藤 真由子		太田 聡子		左近 華子		鶴屋 有里子		リュウ エン		岡本 理沙		サイ ガン
	五島 健二		島岡 都		原 綾加		田中 裕基		横部 愛子		池田 孝		清水 健児		池田 ゆかり
	住吉 祐樹		瀧水 安美		吉井 亜沙子		柳瀬 未来		スチンパートル		池田 愛		山本 達生		佐藤 奈月
	中園 久美子		鷲見 馨菜		吉田 恵子		松木 未来		ト キキ		奥野 崇裕		ウ チョウカ		田浦 香織
	中野 麻惟		高寺 淳史		シン ケイコウ		堀内 瞳子		香井 聡		田附 英季		コウ カクニラウ		谷口 彩
山田 様貴	田中 愛	入江 晋	三原 花菜	里村 竜治	前阪 圭佑	井田 徹哉	中西 大樹								
杉本 寛	塚口 葵	川瀬 貴文	八木 晋児	原内 宗広	宮内 亜友	小林 真名美	元村 勇介								
田口 尚樹	長浦 翔	中島 彩夏	芝岡 杏菜	清端 康人	中島 安紀子	志野 徳英	西村 直樹								
寺浦 恵利佳	奈佐 絵梨香	松本 麻里江	大西 真央	オウ チョウキョウ	前川 静香	百野 厚史	武村 美幸								
西岡 翔太	西田 留里子	森本 貴之	篠原 奈津希	ゲイ コウ	須上 亜衣	山本 麻優子	村田 結美								
橋爪 第祐	藤原 世宗	吉原 史彬	小林 優希	ゼン シュンバイ	中原 正夫	オウ エリョウ	栗山 寿樹								
細川 綾香	細川 弥也乃	シン イセイ	宇野 晴菜	ソウ レイエン	コ ショウコウ	オウ セイ	野中 千尋								
山本 輝龍	三浦 唯	チン コウメイ	荒木 千穂	チョウ ライ	福山 知亜季	カ シン	中尾 充典								
ティティゴトヲム	向井 春奈	テイ タイイ	中村 麻衣	テイ アン	中林 歩未	カツ セイヘキ	藤原 準希								
鹿野 貴文	山中 麻実	ヨウ コウエイ	山下 彩香	トウ ショウレイ	井上 佳南	チョウ シザン	竹下 由香								
田中 麟太郎	中本 由紀	リ コウコウ	一幡 茜	芦田 聡	伊東 奈央子	ハイ キョウコ	北村 絵梨子								
三原 正敬	山内 優里香	太田 佳香	三宅 妃美子	石川 達也	麻田 奈緒美	青木 涼子	辻 恵								
山本 遼太	磯島 理恵子	尾田 奈月	黒松 祐子	高村 達也	坂東 恵里	安藤 昭弘	吉田 奈桜								
井上 湧太郎	小林 泉	田縁 俊也	若松 亮佑	平田 紗千	白波瀬 ひとみ	井上 菜々子	奥村 香奈								
大隈 沙笑	近藤 拓哉	津村 直美		恵 佑太	浅田 裕子	北森 克樹	園分 秀崇								
大西 彩華	杉浦 義継	野田 恭兵		山本 彩加	砂原 友里枝	酒井 美里	上杉 有果								
小泉 揚子	竹内 茂生	村井 一弘		山本 祐也	テイ サイコウ	廣田 早容	松尾 翼								
小浜 駿	西脇 奈津子	山口 純		ゲン ケイエイ	ヨウ タク	松井 大輔	荻野 友香								
東出 尚子	野原 実穂	ゴ ショウレイ		ホウ チコウ		キョ エイグン									
矢口 大樹	増田 樹紀	ゴ シンシン		リン コウ		キョ カイリュウ									
	山崎 悠加	テイ ヨウ		リン シュンコウ		サイ メイカ									
		フ ハ		リン ホウキン		テイ ヨウ									
		マ ケン				リン ショウシュウ									
						チョウ リツハ									

(敬称略)

平成20年度 帝塚山学園特別褒賞金 受給者一覧

受賞ランク	取得資格・採用試験	学部	学科	氏名
Bランク	国税専門官試験	法政策学部	法政策学科	松永 俊介
	社会保険労務士	経済学部	経済学科	楠本 良子
Cランク	宅地建物取引主任者	経済学部	経済学科	山口 達也
		経営情報学部	経営情報学科	浅井 総一郎
		経営情報学部	経営情報学科	今川 崇樹
		法政策学部	ビジネス法学科	イム ヨンスン
		法政策学部	公共政策学科	大塚 佳織
		法政策学部	公共政策学科	川合 真哉
Cランク	基本情報技術者	経営情報学部	経営情報学科	安藤 昭弘
		人文科学部	英語文化学科	岡本 将治
		経営情報学部	経営情報学科	築地原 憲吾
		法政策学部	法政策学科	林 泰昌
TOEIC 750点以上		人文科学部	英語文化学科	山口 雅史
		人文科学部	英語文化学科	マハラサ スミタ
		経営情報学部	経営情報学科	ハク ギョクキ
CCNA		経営情報学部	経営情報学科	安藤 昭弘

(敬称略)

高校生 ビジネス・アイデア・コンテスト2009

帝塚山大学経営情報学部・経済学部・法政策学部は「高校生ビジネス・アイデア・コンテスト2009」を今年も開催します。

このコンテストは、今年で7回目を迎えるもので、高校生が創造性とチャレンジ精神を発揮して、夢を実現するビジネス作りに挑戦することで、経済や社会への関心を高めてもらうのがねらいです。新事業、新製品及び新サービスの開発、あるいはコンピュータによるビジネスの開発などのアイデアを募集します。

優秀作品は、11月15日(日)(於：東生駒キャンパス)の二次審査会の席上で発表を行い、各審査員と聴衆者の投票により各賞を決定します。また、各賞受賞者は本学HP等に掲載されます。



応募締切 10月6日(火)必着

コンテストの詳細お問い合わせ・応募先
帝塚山大学インキュベーション・プロジェクトチームまで
 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
 ☎(電話の場合) TEL.0742-48-9202
 インターネットの場合
http://www.tezukayama-u.ac.jp/KEIJO/bit/business_high2009.html

キャリアセンターの取組み

本学では、学生一人ひとりが希望の進路に進むことができるよう、キャリアセンターと教職員、保護者が連携し、就職活動をきめ細やかにサポート。多くの大学では、3年次より就職指導を始めますが、本学のキャリアセンターは入学したその日からスタート。

各種就職ガイダンス・セミナーのほか、約200社の人事採用担当者が参加する学内合同企業説明会を年に2回開催。段階を踏んだ各種サポートでキャリア形成と就職を強力にバックアップし、「就職に強い帝塚山」を実現しています。



笑顔がはじける「自己表現・評価トレーニング」

今年からキャリアセンターが導入した「SHINGI式自己表現・評価トレーニング」を紹介いたします。このトレーニングでは「①より良いコミュニケーションの体感②参加者同士の交流促進③仲間づくりのきっかけの提供」を目標にしています。チームは4人組で、参加者は発表者、司会者、評価者、タイムキーパーといった役割を順番に受け持ちます。発表者は3分を目標にテーマについて話し、他のメンバーが聞き手になって受け止めます。発表後は聞き手が2分間で評価し、それを受けて発表者の良かった点や改善点をメンバー全員からアドバイスします。メンバーの評価シートを発表者に手渡し、役割が交代します。



7月3日に学園前キャンパスで、6日には東生駒キャンパスでこのトレーニングを実施しました。学園前は1年生のみ28名、東生駒は1年生から4年生まで28名の学生が参加しました。

今回のテーマは「一番輝いていた私の自己紹介」。最初は緊張した雰囲気でしたが、トレーニングが進むにつれて次第に笑い声も出るようになってきました。見学に来ておられた落合副学長もグループに参加し、熱心に学生の話聞いて聞いて聞いていました。

参加者からは「聞き上手・話し上手になれるようがんばります」「また機会があれば参加したい」「自分はダメだなと思っていたけれど、良いところを見つけて誉めてもらったのがうれしかった」との感想があり、多くの学生にとって自信につながったようです。

このトレーニングの開発者で講師を務めた、桜葉林大学大学院教授の高橋真義さんからは「人と比べるのではなく、昨日の自分と今日の自分を比べる。努力の積み重ねが皆さんの可能性となる」と学生達を激励していただきました。

今回の「自己表現・評価トレーニング」で学部・学科や学年を超えた交流ができました。もっと多くの学生達が参加できるよう継続して取り組みたいと考えています。

2009年6月30日～7月2日の計3日間(いずれも13:30～16:30)東生駒キャンパス・9号館2F「まほろば」で2010年3月卒業予定者対象学内合同会社説明会「Tezukayama-Recruiting Festa 2010 Summer」を開催しました。3日間で約40社の企業採用担当者が本学に来校し、学生との熱心な面談が行われました。

この企画は、就職希望の学生たちに、多くの企業と接する機会を学内で持たせるために1997年から開催しており、今年で13年目を迎えます。参加いただいた会社は、地元関西圏の実力派企業、卓越した技術力を持った企業が中心です。

不況下で採用控えをする企業が多い中、特に帝塚山大学生を採用したいとの強い希望をお持ちの企業にお集まりいただいているため、この合同企業説明会がきっかけで内定を獲得する学生が多いです。

夏以降も採用活動を継続する企業は多数あります。キャリアセンターでは学生の就職活動を強力にバックアップしています。



合同企業説明会を開催

2008年度卒業生 主な就職先

学科	人文科学域		経済学域	経営情報学域	法政学域	心理福祉学域		現代生活学域	
	日本文学	英語文化				心理学	地域福祉	食物栄養	居住空間デザイン
就職先	カネ興食品(株)	ローム(株)	沢井製菓(株)	京セラ(株)	兵庫県警察本部	日本食研(株)	セコム(株)	湧水製菓(株)	住友不動産リフォーム(株)
	(株)加賀ローラ製作所	花江カスターマージン(株)	(株)伊藤園	(株)伊藤園	府田市消防局	大阪銘板(株)	大和システム(株)	西フード・コン(ス)グループ	西宮マネキン(株)
	(株)ジャパンビバレッジ	ハート(株)	ユニチカ(株)	パナソニックエレクトロニクス(株)	野村證券(株)	(株)大塚商会	ワタキューセイモア(株)	白濁医薬品(株)	(株)川島織物セルコン
	コンドール(株)	イオンリテール(株)	東邦薬品(株)	(株)ユナイテッドアローズ	(株)りそな銀行	(株)ワールストア・パートナーズ	小山(株)	(株)ニチタン	株 近鉄百貨店
	西山商甲(株)	近鉄観光(株)	川本産業(株)	(株)大塚家具	尼崎商工会議所	ハートンホテルサービス(株)	特別・特定医療法人 豊仁会	(株)紀陽銀行	株 近鉄大阪銀行
	(株)チュチュアンナ	スターバックコーヒー(株)	フーセンワザギ(株)	(株)引越社関西	学校法人駿河台学園	(株)百十四銀行	(株)ベネッセスタイルケア	郵便事業(株)	(株)キンレイ
	ヒューマンリソシア(株)	(株)阪急阪神ホテルズ	住友不動産販売(株)	(株)シーエール・フジヤ	国営専門官(東京国税局)	(株)商工組合中央金庫	京都北都信用金庫	(株)万代	西川リビング(株)
	奈良県農協同組合	琵琶湖リゾートホテル(株)	(株)奈良ホテル	イオンクレジットサービス(株)	京都府警察本部	大阪信用金庫	大阪大学生協同組合	ハーベスト(株)	(株)上笠タイル
	大阪信用金庫	三菱UFJ証券(株)	近鉄労働金庫	(株)南都銀行	奈良県警察本部	三和建設(株)	東和薬品(株)	丸玉給食(株)	(株)大和リース
	郵便局(株)	大阪府警察本部	(株)南都銀行	大阪府警察本部	大阪府警察本部	ワイルドインターナショナル(株)	花江カスターマージン(株)	(株)かめいあんじゅ	(株)イーピーシー・マート

居住空間デザイン学科学生が 地域のまちづくり計画を提案



北浦ゼミの学生8人は「鳥見地区のまちづくり計画」に取り組み、4人は昨年12月に完成の鳥見幼稚園のツリーハウスを製作。今回発表の4人は鳥見地区の活性化に役立つ建物・施設を考案しました。

2月24日、富雄公民館で、現代生活学部 居住空間デザイン学科の北浦ゼミの学生4人が、「活気あふれる鳥見地区まちづくり計画」と題し、1年かけて練り上げた奈良市鳥見地区のまちづくりの計画案を地域住民の方々の前で披露しました。

北浦ゼミの学生8人は「鳥見地区のまちづくり計画」に取り組み、4人は昨年12月に完成の鳥見幼稚園のツリーハウスを製作。今回発表の4人は鳥見地区の活性化に役立つ建物・施設を考案しました。

1年前から鳥見地区の住民の方々にアンケートを取り、必要な建物・施設的设计図面、設計模型の作成までの、すべての工程を自分達で行いました。建物・施設の企画にあたっては、予算を重視。できるだけ既存の建物・施設を利用する計画としています。

学生ならではのアイデアが豊富に盛り込まれた提案に、住民の方々は真剣に耳を傾け、「実際に計画を実施するには種々の問題はあるものの、是非実現させたい」と学生への励ましの言葉をいただきました。

学生たちの「活気あふれる鳥見地区まちづくり計画」計画案と模型は、2月27日まで、富雄公民館で展示されました。



「B-1簿記クリニック」 (略称「BBC」)ができました。

「学生の、学生による、学生のためのクリニック」

経営情報学部では、学部教育に不可欠な知識の修得および学部卒業生の学士力の保証を目的として、平成18年度入学生より、日本商工会議所主催簿記検定試験3級の合格をもって、簿記1・Ⅱの単位認定を行っています。

この目的の達成のために、週2回講義、スチューデント・アシスタント(SA)制(すでに検定試験に合格した在学生によるサポート体制)の活用のほか、簿記台帳も秋と冬の2回実施しています。そして、このような活動のさらなる発展段階として、「B-1簿記クリニック」(BBC)を計画し、5月11日に開講しました。

このBBCは、「学生の、学生による、学生のためのクリニック」をモットーとして、簿記の学習に悩む学生のために、常設の相談窓口を設置することによって、学生の質問にマンツーマンでいつでも答えることができる場を提供。学生の勉強意欲に応え、合格率のアップを目指そうとする全国でも稀有な存在です。

本年度前期の開講期は、5月11日から6月12日の4週間、毎日2時間目から5時間目まで、5号館3階東端にある、「インキュベーションルーム」(5305)で開講。十数人のSAが常駐し、多くの学生が簿記の相談に訪れました。

SAはまず、訪問した学生の簿記に対する悩みを聞き、これに対して自らのこれまでの体験を話し、簿記に対する苦手意識をなくすことから始めました。そして、一緒に問題を解き、最後に必要な教材を宿題として配付するなどして、相談学生の簿記の力が本当に付くよう指導にあたりました。

また、BBCでは将来構想として、「ここを訪れる学生たちの簿記に対する悩みを分析し、これを克服するための教材の開発や出版、また、SAがここで培った簿記に対する指導力を活用して学外公開講座を実施し社会貢献を果たすなど、さまざまなお話が期待され、計画されています。BBCの今後にご注目ください。



また、BBCでは将来構想として、「ここを訪れる学生たちの簿記に対する悩みを分析し、これを克服するための教材の開発や出版、また、SAがここで培った簿記に対する指導力を活用して学外公開講座を実施し社会貢献を果たすなど、さまざまなお話が期待され、計画されています。BBCの今後にご注目ください。

大学附属博物館に 貴重な瓦等を寄贈 記念展示を開催

大学附属博物館で、4月21日から5月30日まで、京都国立博物館学芸部長の西上美さんから寄贈された古代等の瓦が、第10回特別展示「新収の瓦―西上家寄贈の瓦―で公開されました。

寄贈された瓦は西上さんの父、昇さん(昨年6月死去)が、長年にわたり収集した寺院の瓦約180点。今回の特別展示では、その内、王寺町の西安(さいあん)寺の珍しい軒丸瓦(飛鳥時代)、統一新羅の影響が見られる上野鹿寺(和歌山市)の瓦など123点が披露されました。

4月21日に行われた開会式には、西上美さんとご家族が出席され、山本学長から感謝状と記念品が贈呈されました。

また、この「西上家瓦」に続いて、法隆寺の高田良信長老から、長老所蔵の貴重な中国、朝鮮の古瓦や、青銅器など考古資料約200点の寄贈を受けました。特に、中国・戦国時代(紀元前403〜221年)の半瓦当(はんがとう)Ⅱ軒丸瓦の先端部や漢代の軒丸瓦などは、瓦の変遷や製法研究の貴重な資料として注目されるものです。

同附属博物館では、寄贈記念展示の10月開催に向けて準備を進めています。



第5回国際ソロプチミスト 日本中央ベンチャーリジョン大会 学生奨護賞を受賞

心理福祉学部地域福祉学科2年 山口侑祐君が、第5回国際ソロプチミスト日本中央ベンチャーリジョン大会で、学生奨護賞を受賞しました。「学生奨護賞」とは、生活環境と自己の向上を図るため、更に上級教育を目指し努力する身体に障がいを持つ青年を励まし、援助することを目的とした賞。

「この賞を励みに、大学を卒業して社会人になってからも、ひとりでも多くの人とかかわり、仲間を増やしていきたいと思っております」と山口君は抱負を語ってくれました。



クラブ動 画 ニュース

女子バレーボール部

春季リーグ戦優勝!

女子バレーボール部所属の「関西大学バレーボール連盟」春季リーグ戦が終了し、見事リーグ1位となり、5部昇格を果たしました。



さらなる目標に向けて練習に励む女子バレーボール部への応援を今後ともよろしくお願いたします。



硬式野球部

2選手が 第16回大学野球関西オールスター 5リーグ対抗戦 出場



本学硬式野球部が所属する阪神大学野球連盟は、7月3日に開催された第16回大学野球関西オールスター5リーグ対抗戦において、関西学生野球連盟を4-3で制し、2年ぶり3度目の優勝を果たしました。



本対抗戦には本学からは炬口 広光選手（人文科・3年）および勝谷 直紀選手（経済・1年）がメンバーに選出され、初戦の京滋大学野球連盟戦に出場しました。

男子バレーボールサークルが結成されました。

今年の5月に男子バレーボールサークルが新たに結成され、6月から本格的に活動を開始しました。また、「大学が地域に貢献したい」との主旨の奥野大毅君（経営情報学部1年）の提案により、「サークルメンバーで集まり、大学の清掃活動を月に1回程度行うことになりました。初めての清掃活動は、7月1日の炎天下、東生駒キャンパスのパーベキューコーナーの草むしりでした。

今後は男子バレーボール部発足に向けて、積極的に活動を行っていきます。



青葉茶会

6月21日に近鉄大和西大寺駅から徒歩5分にある南都7大寺のひとつである西



大寺において、第36回青葉茶会が行われました。本学学生、同卒業生をはじめ、近隣大学・高校の茶道部、一般の方など100名を超える多数の来場者がありました。同茶会は本学茶道部（部長 増田紀之君）人文科学部日本文化学科3年生の代表的な伝統行事で、一時期中断することはあったものの、平成19年から再開され、ここ3年賑わいを見せています。



多くの木々が繁る庭園を臨む茶席の会場は、「青葉の名にふさわしく、その静けさをたたえた美しさに、参加者からは感嘆の声が上がっていました。

帝塚山大学の応援グッズができました。



試合の際、選手たちにエールを送っていただくために、「チアスティック」と「うちわ」を大学で制作しました。自由に書いたロゴを配したチアスティックは、ストローで空気を入れ、打ち合わせて音を鳴らし、応援するものです。ご入用の際は、各キャンパス学生生活協が企画、広報課までお問い合わせください。

学園前キャンパスで

「第3回あかね祭」を開催

学園前キャンパスの第3回あかね祭（実行委員会代表・現代生活学部食物栄養学科3年 井上慎也君）が、5月3日、ハトの広場を主会場として14、16号館で開かれました。あかね祭は、短大時代の西祭の伝統を引き継ぎつと、一昨年から始まった学生たちのイベントで、地域の人たちを含めて約1,200人が参加し、盛り沢山のイベントを満喫しました。

今回のテーマは「Cherish」。これは、（人・物）を大切にする、（愛情を込めて）育てる、（望み・考え・感情など）を大切に心に抱く、持ち続ける、という意味で、来場していただいた方々にあかね祭を通じて大切なものを見つけてもらったり、大切なものをより大切にしてもらいたいという想いで、決めたテーマです。

当日は、ハトの広場にテント張りの模擬店が並び、また、新鮮な人参、大根や竹の子、トマトなどの激安野菜ももあり、いずれも完売する繁盛ぶり。広場のメインステージでは、ビンゴゲームやキャラクターショー、吉本のお笑いショーなどが繰り広げられ、多くの人々がステージを囲みました。14号館学生ホールや16号館の教室では、軽音、JAZZ、フォークソングの合同ライブや映画会のほか、プロのマイクが体験できるマイク講座、本学法政策学部岡本教授による裁判員制度についての講演などが行われました。また、写真・美術・邦楽・華道などの文化系クラブ・サークルの展示発表もあり、遅くまでキャンパス内は賑わっていました。



民俗よもやま話

帝塚山学園評議員(元・帝塚山大学学長)
国立歴史民俗博物館名誉教授・文学博士

岩井宏實

八月二十三日・二十四日を「地蔵盆」と称し、町内や村々で祀っている地蔵尊の祭をするところが、京都・奈良・大阪はじめその周辺に多い。地蔵尊は冥界と現実界の境に立つて救ってくれるという性格が、現実世界のあらゆる境に立つて守ってくれるものと拡大されて、境の神・霊の神すなわち道祖神としての性格をもつようになり、村や町それぞれの入り口に祀られるようになった。

また子どもは未成熟な人格で、その靈魂も不安定であるため、いつなるとき世界すなわち冥界に引き込まれるかわからない。そうした不安から冥界と現実界の境に立つ地蔵尊に守ってもらおうと、子安地蔵と称して信仰する風が広まった。そして地蔵盆の日には、町内ごとに地蔵の像をきれいに洗い、ところによっては顔を白く塗って化粧をほどこして、いろいろの野菜や菓子供えて盛大に祭る。

なお、地蔵尊をもたない新興住宅地すなわち新町内では、京都の壬生寺をはじめ石造地蔵尊を多く祀られている寺院から、一日だけ地蔵像を借りてきて地蔵盆を子どもとともに営む、「レンタル地蔵」と称する風もある。



この絵は、「土佐光信舞楽絵草稿一巻花押」と題された黒塗の箱に納められている、舞楽の伝書的な性格をもつ舞楽原画の絵巻で、縦三十センチ・長さ六メートル余の紙に「道楽」、「皇仁」(写真1)など、十二の舞の絵が簡略に描かれています。

また巻末には、江戸時代の画家住吉廣定(一七九二〜一八六二)によって天保九(一八三八)年に書かれた奥書が貼付されています(写真2)。この奥書によれば、原画は室町時代から戦国時代にかけての絵師・土佐光信によって描かれたもので、それを「小田功敏」という人物から依頼をうけた廣定が、この原画の筆者を土佐光信と定めたという内容です。土佐光信は、「北野天神縁起」「清水寺縁



(写真1)

起」などの作者としても知られる中世を代表する画家の一人です。このことから、天保九年にこの絵を、奥書と一緒に巻物に貼り付けたものと思われます。しかし現在では、この原画が本当に光信画かどうかは断定することは困難と思われれます。絵そのものの保存状態が悪く、曲数も少ないためです。従って成立した年代も、それほど古い時代も想定に含める必要があります。そのような問題があるにしても、損傷のない場面では衣装や舞の様子がほぼ確認でき、見ていて楽しくなる原画です。



(写真2)

新刊紹介



「現代国際私法講義」

法政学部長教授
松岡 博著

法律文化社
3,885円(税込)
2008年11月発行



「ネーデルラント簿記史論」

経営情報学部教授
橋本武久著

同文館出版
4,095円(税込)
2008年12月発行



「大学生のための日本語の基礎」

人文学部教授
中谷克己
人文学部講師
野村和代 共著

帝塚山大学出版会
1,250円(税込)
2009年3月発行



「北米の小さな博物館②」
- 「知」の世界遺産

人文学部教授
藤本茂生 共著

彩流社
2,310円(税込)
2009年4月発行



「アイルランド・ケルト文化を学ぶ人のために」

経営情報学部教授
伊藤範子 共著

世界思想社
2,100円(税込)
2009年4月発行



「こころのケアとサポートの教育-大学と地域の協働-」

心理福祉学部教授
連花一己
心理福祉学部教授
三木善彦 共著

帝塚山大学出版会
3,150円(税込)
2009年6月発行

山梨県的设计アイデアコンテスト

居住空間デザイン学科 学生3名が 最優秀賞等に入賞



山梨県の「甲斐の家」アイデア募集委員会が主催した「わたしが考える「甲斐の家」」で現代生活学部居住空間デザイン学科2年の

砂原友里枝さんが最優秀賞に輝きました。また、同・田中優作君が優秀賞、同・福地亜祐美さんが佳作に入賞。入賞した3人の作品は、「小さなすみか〜森に集まる仲間たち」(砂原さん)、「街中に「みどり」と「景観」を提供します!」(田中君)、「山梨のおおきなぶどうのおうち」(福地さん)。

「甲斐の家」のアイデア募集は今年で8回目を迎え、今回のテーマは「山梨県産材の杉や檜、磨松などを使って、山梨の気候風土に合った快適で魅力的な木造住宅の間取りや外観、造り方のアイデア」。

1月10日に同県南アルプス市の「木の国サイト情報館」で行われた表彰式は、NHKのニュースで放送されました。また、今回の受賞作品は東京都中央区日本橋(日本橋プラザ)で開催された山梨県観光部主催の「やまなしライフ相談会」会場でも紹介されました。



来春の管理栄養士国家試験に向けて 食物栄養学科で特別補習授業

現代生活学部食物栄養学科では、卒業年度の3月に実施される管理栄養士国家試験の受験対策として、1年次の基礎演習の授業において国家試験用講義を開始し、3年次の後半から特別補習授業を開講するなど、学科教員が丸となって合格に向けて全面的にサポートしています。

特に、特別補習授業は、学科の専任教員が持ち回りで担当し、実際に過去に出題された試験問題を使用しながら、管理栄養士国家試験合格を目指す実践的な特別補習授業です。

7月9日に行われた授業(臨床栄養学講座)では、糖尿病の合併症のひとつである「糖尿病性腎症」についての授業を実施。糖尿病から糖尿病性腎症に症状が移行していく際に、段階に応じて変えなくてはならない食事療法について詳しい説明がありました。

講師が、「ここは国家試験に必ず出るので、覚えておいてください」とポイントを示すと、30名を超える学生は熱心にペンを走らせていました。講義が終わった後も、教室に残って質問を続ける学生も多く、本学の管理栄養士課程としては初回となる、来春の管理栄養士国家試験で多数の合格者が期待されることです。



日本文化学科「伝統生活文化論A」

日本文化学科の「伝統生活文化論A」において、この度「浴衣の着付けとお茶のお点前」の授業を実施しました。本講義は、日本の伝統文化・芸能(舞踊・茶・花)や四季の歳時に関する事柄を取り上げ、古来より伝わる日本の美と表現方法を考察することがねらい。

7月3日に行った実習では、教室にござを敷き詰め、即席の畳風にしつらえた上で、浴衣の着付けから、たたみ方までを講師が指導。慣れない着付けに学生らは悪戦苦闘しながらも、最後は美しく浴衣を着こなしていました。

初めての着付けに挑戦した学生らは、「夏休みに是非自分で浴衣を着て、どこかに出かけたい」と笑顔で話していました。また、これらの授業を踏まえて、8月8日には大徳寺(京都市)ほかで、学外実習が行います。



図書館からのお知らせ

全体としては補強の柱や壁の鉄材がすいぶん入ったのに、明るく広々とした空間を創り出し、利用者にとっては入りやすく居心地の良い施設になっています。

館内には新設の装置もあり、消えた設備もあり、もとの面影はないくらい、と言いたいところですが、昔の利用者には懐かしい(?) 積層書庫は健在です。所蔵資料の大部分やコンピュータの配置場所を大きく入れ替えたり、パリアフリーを心掛けるなど、利用者を第一に考えた施設となっています。

以前は館内になかったお手洗いや最新の設備を整えました。分館も本館ともども学外の方にも開放しており、地域貢献の一翼を担っています。



学園前キャンパスの図書館(分館)が、平成20年の秋に大変身したのをご存知でしょうか。図書館が入っている11号館全体の耐震補強工事の一環で大改修工事が行われ、その間約4



研究室訪問

法政策学部 福本 葵教授



先生の専門分野について教えてください。

会社法、証券法、証券市場論です。法律と経済の端境領域を専攻しています。

その分野に進みたい皆さんをお聞かせください。

大学卒業後は、信託銀行に就職し証券関連の部署に長くいました。その後、大阪大学大学院国際公共政策研究科に入学し、マスターでは法律を専攻。ドクターコースでは、金融論の蜷山昌一先生のご指導を賜りながら博士号を取りました。大学院修了後は、財団法人日本証券経済研究所の研究

員として、レポートを執筆するのが仕事で、その後帝塚山大学に就職しました。いくつもの職を転々しましたが、専攻に証券を選択したのは、これまでの経験からの自然な流れです。

研究内容についてご説明ください。

大学院進学後から、一貫して証券の決済制度について研究してきました。最近では、実質的な株主と名義上の株主との闘争や株主の権利行使、IRなどに対象を広げています。

今年1月の株券電子化で証券決済改革が一段落したことも、徐々に対象範囲を広げている一因です。ただし、まったく新しい研究に取り組んでいるということではなく、証券取引のバックオフィス業務という点では、共通しています。それぞれの研究が一つ一つ繋がって、最終的には、大きな範囲をカバーできる研究とすることが目標です。

最近、注目されていることはありますか？

現在執筆中の論文は、「アメリカにおける日本企業のスポンサーなしADRの急増」なのですが、CDSの決済機関の設立や空の議決権行使にも興味を持っています。私は、日本証券経済研究所の客員研究員でもありますので、そのノルマであるレポートを毎年3本は執筆しなければなりません。これは負担が大きいのですが、逆にこのノルマがないと論文を書くことだけでなく、研究自体、強いては授業もおろそかになるのではないかと思えます。レポートの性質上、旬の話題を扱うため、常にさまざまなことにアンテナを張っておく必要があるというのも、大学の授業にとって良い点が

と思います。

先生のゼミの内容についてお聞かせください。

ゼミ生の人数は、毎年20名前後です。今年は、半分が日本人、半分が留学生。半分が3年生で半分が4年生。半分が男性で半分が女性と、丁度良いバランスではないでしょうか。

ゼミでは、1〜2名で構成されるチームに分かれて、特定のテーマについてプレゼンテーションを行います。前期はごちうから与えた会社法や金融商品取引法の基礎となるテーマを、後期は自由テーマで、2チームが対戦し、チームメンバー以外のゼミ生による投票で勝敗を決定します。負けたチームは再度発表しなければなりません。レジュメは必ず作成し、事前に私がチェックを入れますが、その時点では形式を見るだけで、あまり口出ししません。

プレゼンテーションの本番では、各学生から質問を募ります。ゼミの時間に発言がないことは欠席とみなしますので、必ず何か発言してもらいます。発表者のみならず発言しない学生にも常に質問し続けますので、結構大変なようですね。

後期の自由テーマは、学生が何を選んでも良いので、結果として会社法とあまり関係のないテーマになってしまいうこともあります。昨年は「金融危機」でした。私の専門ではなかったのですが、テーマを聞かされたと同時に5冊以上の本を買って読んで勉強しました。会社法とは関係ありませんが、学生の興

味やはり大事にしたいです。授業で特に気をつけられている点をお聞かせください。

ゼミ形式のもので、授業形式のもので、対話を心がけています。一方的な授業は集中力が途切れてしまうようなので、いつも授業の内容について考えている状態を保持できるように工夫しています。

講義形式の場合には、授業の最初に先週の復習をする「復習問題」をやってもらい、その後答え合わせをします。かなりの時間を復習に費やすことになるので、授業の進行は早くはありませんが、復習問題の実施は一定の効果は上げているようです。

学生へのメッセージをお願いします。

人生最後のモラトリアムの4年間は意外と短いので、大切にしてください。特に4年生に向けてのメッセージですが、就職活動は最初の社会との接点で、戸惑うことも多いかと思いますが、頑張ってください。





卒業生紹介



梅乃宿酒造株式会社
吉田 佳代 さん

経営情報学部 2002 年卒業

現在、ご実家の梅乃宿酒造株式会社にて、常務としてお仕事をされている吉田さん。

梅乃宿酒造は、明治 26 年に葛城で創設の、歴史ある酒造会社。梅乃宿の社名は蔵の庭にある樹齢 280 年の梅の古木にちなんでいるそうです。もともとは日本酒の酒蔵でしたが、現在は日本酒をベースにした梅酒やゆず酒等のリキュールのような新しいお酒も各種製造販売し、多方面へと事業を展開しています。吉田さんは、主にお酒の会への参加や、イベント等での試飲販売、小売店への営業活動、蔵でのイベント企画といった営業から、システムの構築や新卒採用といった、管理的な仕事までを担当されています。

大学時代の吉田さんは、ワンダーフォーゲル部に所属。毎週の筋トレや、夏前の合宿練習、長期合宿など・・・文字通り、汗と土でドロドロになりながらクラブ活動に打ち込まれたそうです。男

性でもきついクラブ活動を続けながらも、きっちり授業には出席し、4 年間で 200 単位取得も夢ではないほどだったとか。今以上に忙しかったかもしれない大学時代を過ごした吉田さんですが、「大学では自由にのびのびと学ぶことができたので、苦にならなかった」と振り返ります。

ほかに思い出されるのは、経営情報学部専任の西川先生、三井先生からの紹介がきっかけで、オリジナル商品「帝塚山ラベル」の実現にこぎつけたことだそう。先生達の行動力には、大変影響を受けたそうで、今の吉田さんの積極性・行動力の原点だと感じることも多いと言います。



仕事では、ご自身を幼い頃から知っている社員の上に立たなければならないことに苦労を感じることもあったそうですが、蔵の娘だからこそ成しえる仕事を手がけたとき、そして社員から頼りにされていると感じたとき、言い尽くせないやりがいを感じると語ります。

今後の目標は？と尋ねてみると、「梅乃宿酒造をもっとたくさんの人に知ってもらうこと。梅乃宿の社員はもちろんのこと、お客様も取引先も地域の方も、梅乃宿酒造に関わる全ての方が HAPPY になることです」と、強いまなざしで答える吉田さん。大きな目標に向けて日々積極的に行動していきたいとのこと。

最後に、「毎日を目的なくダラダラ過ごすのではなく、何でもいので一生懸命に打ち込んでほしい。何年後に振り返って、後悔することのないように、今を一生懸命楽しんでほしいです」と後輩たちへメッセージをいただきました。

帝塚山大学 2009 年度秋期公開講座

すべて
受講無料

※開催要項は、決定次第、本学 HP (<http://www.tezukayama-u.ac.jp/KOZA/>) に掲載予定です。HP 掲載までは、お問い合わせは一切お受けしませんのでご注意ください。

もうすぐ平城遷都 1300 年! PART II

10月9日(金) 13:00~14:30

第1回 会場：生駒市図書館 市民ホール
演題 「平城京を取り巻く天平・仏教美術の世界」
講師 関根 俊一(帝塚山大学人文学部教授)

10月16日(金) 13:00~14:30

第2回 会場：生駒市図書館 市民ホール
演題 「平城遷都はなぜおこなわれたか」
講師 千田 稔(帝塚山大学客員教授
奈良県立図書館情報館長)

高校教員のための正倉院展講座

10月24日(土) 13:00(受付開始)

会場 奈良県新公会堂
講師 関根 俊一(帝塚山大学人文学部教授)

中学生・高校生のための正倉院展講座

10月25日(日) 13:00(受付開始)

会場 奈良県新公会堂
講師 関根 俊一(帝塚山大学人文学部教授)

※本学では、「正倉院展」協賛に関連して各種公開講座を開催予定です。
※その他公開講座予定は、本学 HP (<http://www.tezukayama-u.ac.jp/KOZA/>) に随時掲載しますので、ご覧ください。

読売新聞社主催の
正倉院フォーラム2009

(9月6日(土)於：福岡)に、関根教授は
昨年引き続きパネリストとして参加の
予定です。

森下教授が 日本応用心理学会理事長に就任

心理福祉学部心理学科の森下高治教授が 2009 年 4 月、日本応用心理学会の理事長に就任しました。任期は 1 期 3 年。

同学会は 1936 年に設立され、会員数は約 1,100 人 (2009 年現在) の心理学関連学会では草分け的な存在。応用心理士の資格認定機関であり、応用心理士の研修会を開催するほか、講演会、公開シンポジウムの開催等の事業も行っています。



2003 年、同学会は会員の推薦による代表委員制から、会員の選挙による理事制へ移行。森下教授は新体制になって二代目の理事長となります。

理事長への就任にあたり、森下教授は「若手研究者支援や学術交流を積極的に行うことで学会をさらに強化し、研究を通して社会に貢献したい」と述べています。

北本准教授が学会奨励賞を受賞 日本コミュニケーション学会

人文学部・北本晃治准教授の論文「ラカン『欲望のグラフ』から見たコミュニケーション教育の本質」が、日本コミュニケーション学会 (1971 年創設) の 2009 年度学術論文の部で学会奨励賞を受賞。6 月 27 日、新潟青陵大学短期大学部で開かれた第 39 回年次大会で表彰されました。同准教授は 2 年前にも同賞を授与されています。



なお、北本准教授は同大会で行われた吉見俊哉・東大教授との「カルチュラル・スタディーズ」に関する企画でも、シンポジストとして発表されました。

CLOSE UP PEOPLE
表紙
の
人

学園会の皆さん



学園会は、学園前キャンパスの学生が学年・学科を越えて親交をはかることを目的として組織されたサークルです。同キャンパスを拠点に、学内イベントの企画・運営を行っています。

今年度は、学生の交流のために、学園前キャンパス下宿生・留学生歓迎会を実施したほか、「奈良を遠足しよう」と題した、興福寺の見学やならまちを散策するツアーを企画し、両イベントとも多数の学生が参加しました。

また、毎週金曜日の昼休みにはメンバーが集まり、学園前キャンパス周辺のごみ拾いを行っています。「大学や、その周辺の地域の方々のために、少しでも貢献できれば」との思いからだそう。今後も学園会の皆さんの活動に注目です。



学園前キャンパス食堂が
新しくなりました。

2009年4月より、学園前キャンパスの食堂がリニューアル。今まで以上にメニューを充実させて新規オープンしました。カレーライスやきつねうどん、ラーメンなどのお馴染みのメニュー以外に、冷奴、野菜のお浸しなどの小鉢メニューやサラダも豊富。



また、揚げ物などのメインディッシュとサラダ、ご飯が一盛りになったワンディッシュランチ(300円)のほか、常時5種類ほどは用意しているメインディッシュ(230円～)と小鉢メニュー、味噌汁などを組み合わせて、栄養バランスを考えた自分なりのランチにすることもできます。

学生の人気はふわふわオムライス(380円)、天津飯(320円)だとか。メニューが豊富でリーズナブルなので、学生の満足度も高いようです。

メニュー(一部)

カレーライス	300円
きつねうどん	180円
小鉢メニュー	80円～
サラダ	100円～
	ほか



English Caféに参加してみませんか?

English Caféは英語コミュニケーション学科のダンハム教授が主催する英会話サークル。東生駒キャンパスの食堂2階会議室は、毎週火曜日の昼休みの間、英会話をもっと気軽に体験したい学生たちで賑わいます。



母国の名物料理を作って持ち寄る留学生もいれば、英語の雑誌を読む学生や、英語の音楽を聴く学生もいたり・皆が自分なりのスタイルで“英語”を楽しんでいます。

さまざまな学生が集う中、アメリカ・ポートランド州立大学への6ヶ月間の留学を終えて帰国した佐野 良君(人文科学部 英語文化学科 3年)に話を聞きました。

佐野君は、このEnglish Caféを毎週活用しているほか、ネイティブ教員のラボを訪ねて英語で会話をしたり、また、緒方房子教授主催の日米学生フォーラムや大阪・神戸アメリカ領事館主催のフォーラムで招待講演者の英語スピーチを聴講したりすることで、留学で身に付けた英語力をブラッシュアップするよう心がけているそうです。

留学を志したきっかけは、高校生の際に行ったハワイ旅行で英語が通じなかったから、と悔しげに語る佐野君。そのため、本学進学に際しては、充実した留学制度が決め手になったと言います。

留学当初は、さまざまな局面でCultural Gapを感じたこともあったそうですが、アメリカで生活することで飛躍的に向上した英語力に、手ごたえを感じる毎日になっていったようです。

目標は、在学中に英検1級取得とTOEICスコア900点の獲得、と意欲を見せる佐野君。また、留学中にできた韓国人の友人と彼らの母国語で会話がしたいと、韓国語も目下勉強中だとか。

将来は、留学で培った語学力をさらに伸ばし、商社に就職して日本の食産業界を世界に展開したいと夢を語ってくれました。

※ English Caféは英会話を楽しみたい学生、教職員の誰もが参加できます。

職員紹介

心のケアセンター 金繁 比加

学園前キャンパス16号館3階に、紙襖敷・落ち着いた照明のホテルのような一角があるのをご存知ですか? そう、そこが「こころのケアセンター」です。

こころのケアセンターでは臨床心理士資格をもつ教員や相談員が様々な悩みを抱えておられる地域の方々に対してカウンセリングやプレイセラピー、グループ活動を有料で行っています。また大学院臨床心理学専修の学内実習施設でもあるため、大学院生がカウンセリングに陪席したり、実際にカウンセリングを担当したりと日々、学びを深めています。

その中で受付・事務業務全般を担当しているのが私です。皆さんの周りに何かお悩みの方がおられたら「こころのケアセンター」をご紹介ください。こころの曇りを晴れに! スタッフ一同、笑顔でお待ちしております。



入試課 仁木 一成

最近「せんたくん」や「帝塚山大学のロゴマーク」に似てきたと言われる、入試課の仁木です。入試課というと、入学後はあまり関係ないと思われがちです。しかし、学生の皆さんと接触する機会は結構多いんですよ。

例えば、キャンパスガイドの製作は入試課で行っているのですが、撮影に立ち会うこともありますし、オープンキャンパスの実施も入試課が中心となって行っているため、オープンキャンパススタッフで接触することもあります。なかなか入試課に来ることは無いかもしれませんが、元気あふれる若手スタッフがたくさんいるので、恋愛のこと、勉強のこと、就職のこと何でも相談に乗りますよ! ぜひ怖がらずに(?)入試課に訪ねて来てください。



本学では、夏休みと春休みを利用して海外短期語学研修プログラム(体験学習プログラム)を実施しています。研修先は主にアメリカ、ニュージーランド、中国、スペインの4カ国です。

このうち、国立バリアドリ大学で実施しているスペイン研修が今年度で10周年を迎えます。この間、50名以上の学生が無事研修を修了しました。治安も良く、歴史的建造物に囲まれた静かなスペイン中部の地方都市で過ごす約1ヶ月にわたる研修では、語学学習だけに止まらず、ホームステイ先やバー(カフェ)で人情に厚い気さくな地域の人々との日常的なふれあいを楽しめます。



また、小旅行によってヨーロッパの多様な文化や歴史を学ぶ機会にしたいというねらいもあります。特に豊かな食文化を誇るスペインでは、ステイ先のお母さんが心をこめて作る家庭料理が、研修生連に大変好評です。参加者の多くがスペイン語の学習経験がありませんが、出発前には事前研修も行い、今年度の研修は2月に実施予定です。

本学で実施する短期語学研修は、現地へは本学教員が引率し、異国での生活が軌道に乗るまでのサポート体制も万全です。詳しくは学生生活課(国際交流)までお問い合わせください。



2010年度 帝塚山大学 特別選考 TF方式のご案内

帝塚山大学では、卒業生、もしくは在学中の方のご家族を対象とする入試制度「特別選考TF方式」を実施しています。

「TF」とは、「Tezukayama Family」の頭文字をとったもの。帝塚山学園の建学の精神、学風を深くご理解いただき、共に本学の発展・振興にお力添えをいただける方の入学を歓迎する入試制度です。

出願資格は、学校法人帝塚山学園が設置するいずれかの学校を卒業した者、もしくは現在在学している者、その者の2親等以内の親族(配偶者、子、孫、父母、祖父母、兄弟姉妹)。および帝塚山学園の専任教職員(退職者を含む)、またはその者の直系2親等以内の親族で、2010年3月に高等学校等を卒業見込みの方です。その他詳しい資格要件に関しては、入試課までお問い合わせください。また、その他の入試についても、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 帝塚山大学入試課 Tel.0742(48)9149

出願までのスケジュール

説明会 (午前11時集合)	8月30日(日) (東生駒キャンパス) 8月22日(土) (学園前キャンパス)	エントリー用紙・志望理由書を配布します。 学科別個別相談を実施します。 (保護者同伴可) ※いずれか1日に必ず出席願います。
エントリーシート・ 証明書・志望理由書 提出期日	8月27日(木)～ 9月4日(金) (消印有効)	上記説明会に出席できなかった方で、エントリー用紙の受領を希望される場合は、必ず提出期限までに申し出てください。 提出期日以降のお申し出はお受けすることが出来ませんのでご注意ください。
事前面談 (集合時間は個別に 通知します)	9月19日(土)	面談を実施します。 後日、面談の結果により、出願可能な方には、願書を送付します。
出願期間	9月24日(木)～ 9月29日(火) (消印有効)	入学検定料を振り込みいただき、志願票(大学指定)と調査書を郵送していただきます。
選考日	10月3日(土)	個人面接を実施します。
合格発表	10月9日(金)	各個人宛速達便で発送します。 学内掲示は行いません。

2010年度 大学学生募集

区分	選考・試験日	出願期間	合格発表	
AO(前期)	事前面談等: 9月19日(土)	エントリー期間 8月27日(木)～ 9月4日(金)	10月9日(金)	
	試験日: 10月3日(土)	9月24日(木)～ 9月29日(火)		
AO(後期)	事前面談等: 12月6日(日)	エントリー期間 11月20日(金)～ 11月30日(月)	12月24日(木)	
	試験日: 12月19日(土)	12月9日(水)～ 12月15日(火)		
AO(3月)	3月11日(木)	☆2月22日(月)～ 3月8日(月)	3月14日(日)	
推薦 入学 選考	面接型 (専願)	11月8日(日)	☆10月8日(木)～ 10月28日(水)	11月14日(土)
	前期・前期 (専門課程)	11月6日(金) 11月7日(土)		
	後期・後期 (専門課程)	12月12日(土) 12月13日(日)		
一般 入学 試験	A日程	1月26日(火) 1月27日(水) 1月28日(木)	☆1月6日(水)～ 1月20日(水)	2月6日(土)
	B日程	2月18日(木) 2月19日(金)	☆1月25日(月)～ 2月12日(金)	2月27日(土)
	C日程 (心理学科は 実施しません)	3月11日(木)	☆2月22日(月)～ 3月5日(金)	3月14日(日)
大学 入試 センター	前期	大学入試センター 試験利用。 個別学力検査は実 施しない。	1月6日(水)～ 2月4日(木)	2月13日(土)
	後期		2月22日(月)～ 3月5日(金)	3月14日(日)

【出願期間】最終日の消印有効。☆は最終日翌日の願書持ち込み可(土日除く)。



大学通信「帝塚山」企画編集委員会
〒631-8501 奈良市帝塚山7丁目1-1

TEL 0742-48-9341 FAX 0742-48-9030 E-mail: koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp
URL: <http://www.tezukayama-u.ac.jp/>

保護者の方々からの声をお待ちしています。

大学通信「帝塚山」はキャンパスライフの紹介を通じて本学と保護者の方々との双方コミュニケーションの促進を目指しています。本誌の記事、本学の教育・研究内容などについて保護者の皆様からの投稿をお待ちしております。投稿要領は次の通りです。

- ① 字数は400字程度。
- ② ご住所、お名前、電話番号を明記してください。
- ③ 宛先は左記を参照してください。